

TRACOS みんなで楽しもう！ 心から楽しもう！



FCトラッソスは、グループで課題を乗り越えていく力をつけるチーム。誰かが欠けてもいけない。一人が頑張っても良くない。みんなで力を合わせ乗り越えたときに、みんなが笑顔になるチーム。

そのFCトラッソスの中で、僕が憧れる選手がいた。サッカーの試合でスピードのあるドリブルをして、相手を抜いて、そしてゴールを決める選手。「カッコイイ！」その選手はサッカーが上手なだけでなく、優しく、みんなに声をかけてニコニコしている選手で、本当にカッコイイ。

僕もいつかFCトラッソスの選手になって、憧れてもらえる選手になるんだ!!

小学5年生でスクールに入会してきた彼の目にはFCトラッソスの選手達が輝いて見えたのだと思います。サッカーの上手さだけでなく、「仲間」を大切にすることをFCトラッソスの選手たちがスクール生に伝えられ瞬間でした。その彼は、社会人となり、民間企業で働きながら笑顔でプレーを続けています。

FCトラッソスのサッカーのテーマは、「仲間」「感謝」「笑顔」です。集団の中での個の存在意義を大切に伝えていきます。

クラブ内容



個からグループへ ウォーミングアップやトレーニングは、遊びながら行います。よりゲーム性を持たせて、仲間と協力しなければならないメニューでコミュニケーションを図ります。また、集団行動になるため、集団の中での「自分」を大切にしていきます。さらにこの年代でも神経系への刺激、体力の維持・向上、サッカーの基本技術を楽しく習得していきます。

勝敗ではなく... 練習試合や公式戦を行いますが、勝ち負けという結果はあくまでも“おまけ”として考えています。勝っても楽しい、負けても楽しい…ボールを追いかける、ボールをゴールにシュートする…サッカーの原点である“遊び”をグループで楽しめるようにしていきます。試合の中でどれだけ一生懸命プレーし、仲間と喜びあい、笑顔で言葉を交わせる人間性に着目しています。

社会とのかかわり 余暇活動とはいえ、社会進出への重要な第一歩として、コミュニケーションの基本である「あいさつ・返事」を徹底していきます。また、仲間や保護者、コーチ、ボランティアスタッフと接するときの言葉遣いにも意識を持たせ、社会性を身に付けていきます。

クラブ理念

NPOトラッソスは、スポーツを通し障がい者と健常者が共に成長できる社会の実現を目指して、サッカーを通して知的障がい児・者と健常者がお互いを認め合い尊重し合えるコミュニティ作りを行っています。障がい児・者がやりたくなるサッカーの提供、そしてサッカーを通して社会進出を促進し、ノーマライゼーションに取り組むのが私たちの使命(=理念)です。サッカースクールの継続および新規スクール開設と指導者の育成に取り組み、都内全域にこのコミュニティを広げたいと努めています。

I

サッカーを通じて、健康促進・運動能力の維持または向上を図ります。

II

礼儀・社会性の習得やコミュニケーション能力の促進を図り、自己表現ができるように促します。

III

コミュニケーション能力の促進を図り、自己表現ができるように促します。

クラブスタッフ・役員

スクールスタッフ

よしコーチ(吉澤昌好): 日本障がい者スポーツ協会公認上級障がい者スポーツ指導員

みつコーチ(藤沼光輝): 日本キャンプ協会ディレクター2級、日本サッカー協会公認C級

あつコーチ(荻野敦子): 理学療法士、保育士免許、フットケアトレーナー、日本サッカー協会公認D級、他

まつコーチ(松井基樹): 介護福祉士、日本サッカー協会公認C級

くめコーチ(久米秀作): 日本体育協会公認アスレティックトレーナー、日本トレーニング指導者協会公認上級トレーニング指導士、日本障がい者スポーツ協会公認中級障がい者スポーツ指導員等

ボランティアスタッフ: 社会人や学生など多数在籍しています。

NPO 法人トラッソス役員紹介

理事長 江木 ひかり: 東京都障害者スポーツ協会理事、公立中学校特別支援学級教諭、他

副理事長 吉澤 昌好

理事 鬼原 芳枝: 元教育委員会学務課相談係

橋本 清美: 公立中学校特別支援学級教諭

田中 康嗣: 公立中学校教諭、東京都サッカー協会育成部、日本サッカー協会公認A級、他

藤沼 光輝

入会のご案内

入会手続き FC トラッソス規約に同意頂けましたら下記書類に必要事項をご記入後、入会金及び月会費と一緒にご提出をお願い致します。

- ・入会申込書・入会事前調査票
- ・誓約書
- ・写真公開について
- ・ウェア発注表

入会時に、スクールウェアとしてジャージ上下・プラクティスシャツ・パンツ・ストッキングをご購入いただきます。その他のウェアは各自ご自由にご購入いただけます。

